



テクノ発 1012 第 4 号
令和 5 年 1 0 月 1 2 日

関係機関・団体 御中

公益財団法人テクノエイド協会
常務理事 黒岩 嘉弘



「介護ロボット等活用ミーティング」開催のご案内 及び周知のお願いについて

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当協会の事業実施にあたりましては、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、介護ロボット等の導入・利活用にあたっての工夫や課題を共有化し、介護現場における介護ロボット等の効果的な活用を促し、楽しく・働きやすい職場環境の構築を目指し「介護ロボット等活用ミーティング」を開催することと致しました。

つきましては、別添の開催概要をご確認いただき、是非ご参加いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

併せて、関係機関・団体の皆様におかれましては、本ミーティングの開催について、周知方よろしくお願ひいたします。

なお、何かご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。

敬具

○開催期間

・令和5年11月13日（月）～17日（金）13:00～15:00

※詳細、お申込みフォームは、当協会のホームページに掲載しています。

公益財団法人テクノエイド協会

https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab39_detail



【お問い合わせ先】

公益財団法人テクノエイド協会 企画部
担当者：伊東・松本・五島（ごしま）
東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階
TEL：03-3266-6883
FAX：03-3266-6885
E-Mail：robocare@techno-aids.or.jp

令和5年度 介護ロボット等活用ミーティング 日程表
 ～ 本音で語ろう！ 介護現場で働くみんなの情報交換会 ～

1. 開催日	11月				
	13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)
2. 時間	13:00～15:00				
3. 開催方法	オンライン開催				
4. 主なテーマ	A	B	C	D	E
	介護機器等を活用した生産性向上の取組みを推進しよう	介護機器等を活用した安心・安全な介護を実現しよう	介護機器等を活用するICT/DX化を推進しよう	デイサービス等における訓練・介護機器等の導入・利活用を考えよう	居宅介護サービスにおける介護機器及びICTの導入・利活用を考えよう
5. 募集人数	各回ともに、80名～100名(先着順)				
6. 参加対象者	介護施設・事業所の施設長又は所長、介護主任(リーダー)、介護機器等の導入担当者、介護現場で介護機器等を取り扱う職員、行政 等				
7. 内容	(敬称略)				
	◆開会 13:00～ 公益財団法人テクノエイド協会 活用ミーティング開催の背景、ねらい				
セッション1 (13:05～14:15)	1. 介護ロボット等の効果的な活用を促し、楽しく・働きやすい職場環境を考えよう				
	①介護ロボット等に関する最新情報など(15分) 13:05-13:20				
	介護現場における生産性向上の推進について ～ 介護ロボット等テクノロジーの普及促進の取組み等 ～ 厚生労働省老健局高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室 介護ロボット政策調整官 佐々木 憲太				
	②介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォームの構築、地域における生産性向上の取組に関する支援事業(中央管理事業)に関する取組み(15分) 13:20-13:35				
	介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォームの構築及び、地域における生産性向上の取組に関する支援事業の実施状況について NTTデータ経営研究所 先端技術戦略ユニット 山内 勇輝				
	③介護ロボット等の導入、利活用に伴う工夫や課題、アイデア等について(各20分)13:35-14:15				
	テクノロジーを活用した3M削減(生産性向上ガイドラインに沿った活動) 有料老人ホーム・デイサービス わけん 総括責任者 山下聡之	複数の見守り支援ロボット等を組み合わせ、安心・安全な介護の実現 鈴鹿グリーンホーム ショートステイ翠風 ユニットリーダー 多賀ひとみ	高品質サービスの追求と介護現場の生産性向上 ICT、IoTシステムの実践と活用事例 サービス付き高齢者向け住宅 リハ・ハウス来夢 矢代虎太郎	コミュニケーションロボットを活用したレクリエーションの開発と実践、その効果 グループホームまごころ 代表 勝田哲司	ICT導入によりサ責とヘルパーの負担を大幅軽減、ケアの質の向上にも寄与 ヘルパーステーション旭 所長 新井仁子
	介護現場の環境改善と生産性の向上 特別養護老人ホーム 友愛荘 施設長 鈴木 健太	自立を尊重しながら安全性を保つ介護ロボット・ICTの活用 社会福祉法人シルヴァーウィング 理事長 石川公也	ドライバー不足問題に対応する送迎管理業務のICT化について 介護老人保健施設青風苑 事務長 青見健志 他	介護ロボット導入後のケアの変化(働きやすい職場環境の整備) デイサービスクローバー麻布十番 元管理者 関根康介	ICT機器を活用した居宅介護サービスの効率的な運営と効果 有料老人ホーム・デイサービス わけん 総括責任者 山下聡之
個人ワーク (14:15～14:25)	2. 現状と課題の整理 セッション1を踏まえて、現状と課題、発言内容の整理				
セッション2 (14:25～15:00)	3. 現場の思いをぶつけ、みんなの考えを聞こう(介護ロボット等の導入や利用にあたっての工夫や課題の共有化) オンライン上でフリーに意見交換や情報交換を行いましょう				

※各開催日の定員は、80名～100名(先着順)とさせていただきます。(定員となりしだい締切させていただきます。)

令和5年度
「介護ロボット等活用ミーティング」開催のご案内
 ～ 本音で語ろう！ 介護現場で働くみんなの情報交換会 ～

1. 背景・目的

我が国では、高齢者の急増から現役世代の急減に局面が変化するなか、介護ロボットやICT等のテクノロジーを上手に活用し、介護現場の生産性を向上する取り組みが各所で実施されています。

一方、テクノロジーを高齢者・障害者介護の現場において利用する場合、利用者のADLの維持・向上と安全確保は勿論のこと、介護サービスの質や介護職員の負担軽減にも十分配慮しながら導入・利活用することが求められます。

こうした背景のもと、当協会では昨年度に続き、介護ロボット等(福祉用具やICT機器を含む)の導入及び利活用に関する情報交換の場として「介護ロボット等活用ミーティング」をオンライン開催することと致しました。

本ミーティングでは、介護ロボット等の導入・利活用にあたっての工夫や課題を共有化し、介護現場における介護ロボット等の効果的な活用を促し、楽しく・働きやすい職場環境の構築を目的と致します。

参加を希望する方は、協会ホームページからお申込みください。



2. 開催予定(予定)

全5回、下記の日付とテーマで開催致します。

※詳細は、別紙(日程表)をご覧ください。

11月				
13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)
オンライン開催を予定				
13時～15時				
開催テーマ				
A	B	C	D	E
介護機器等を活用した <u>生産性向上の取組み</u> を推進しよう	介護機器等を活用した <u>安心・安全な介護</u> を実現しよう	介護機器等を活用する <u>ICT/DX化</u> を推進しよう	デイサービス等における <u>訓練・介護機器等の導入・利活用</u> を考えよう	居宅介護サービスにおける <u>介護機器及びICTの導入・利活用</u> を考えよう

1)内容

- ①介護ロボット等に関する最新情報など(厚生労働省又はテクノエイド協会)
- ②介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム 相談窓口の取り組み
- ③介護施設・事業所等による発表(2者)
- ④フリートーク(情報や課題の共有)

別紙参照

2)主な参加者

介護施設・事業所の施設長又は所長、介護主任(リーダー)、介護機器等の導入担当者、介護現場で介護機器等を取り扱う職員、行政 等

- 特別養護老人ホーム ○介護老人保健施設 ○有料老人ホーム ○グループホーム
- 軽費老人ホーム ○養護老人ホーム ○居宅介護サービス ○行政 等

3)定員

80名~100名程度(先着順)

※定員となりしだい、締め切らせていただきます。



4)開催方法

ズームミーティングを活用したオンライン開催とさせていただきます。



5)参加者申込み(無料・先着順)

参加申込みは、令和5年11月10日(金)12時までとさせていただきます。
当協会ホームページから行ってください。



申し込み先(協会HP):

https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab39_detail



注)本ミーティングは、オンラインによるリアルタイム配信のみとなります。別の日には視聴できません。

3. 本件に関する問い合わせ先

公益財団法人テクノエイド協会 担当:伊東、松本、五島

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1番1号 セントラルプラザ4階

電話 03-3266-6883 FAX 03-3266-6885

E-mail robocare@techno-aids.or.jp